

令和8年度第1回再犯防止・更生支援セミナー

7月1日、本年度第1回となる「再犯防止・更生支援セミナー」をオンラインで開催しました。

今回は「民間支援団体における被害者支援」をテーマに、公益社団法人被害者支援都民センターの犯罪被害相談員である中土美砂氏を講師にお迎えし、御講演いただきました。

講演では、犯罪被害に遭われた方が置かれている状況や二次被害防止の重要性をはじめ、被害者支援都民センターの概要、日本における被害者支援制度の変遷、トラウマインフォームドケアなどについて御講演いただきました。

テーマ

民間支援団体における被害者支援

拘禁刑の施行により、加害者の更生支援が新たな段階を迎える中、犯罪の背景には被害に遭われた方々がいることを忘れてはなりません。講演を通じて、被害者やそのご家族の思いや現実について理解を深めるとともに、被害者支援の重要性を改めて認識することができました。

今回得られた学びを日々の業務に生かしてまいります。

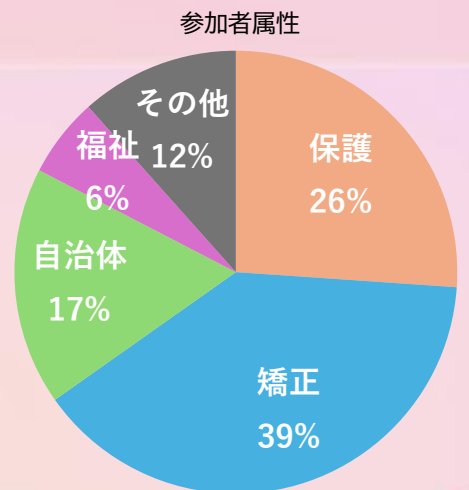


▲セミナー受講の様子 @関東矯正管区

参加者の声

当日は約70名の方に御参加いただきました。

- ◆ 犯罪被害者がおかれている実情や、犯罪被害者の救済制度の実情及び救済がまだまだ不十分である現状などについて理解が深まりました
- ◆ 加害者・被害者のどちらに支援者としてかわることになったとしてもその人の立場に立って考えること、気持ちを理解しようとする、尊厳を守ることの大切さを強く感じました
- ◆ 保護司として、加害者側に接している事が多くありますので、被害者ご遺族、被害に遭われた方の事を考えながら活動していきたいと思いました
- ◆ (加害者と被害者) どちらも出さない、増やさない世の中になっていけたらいいと思いました



昭島矯正展の詳細については、次頁でお知らせします→→

開催告知



第2回再犯防止・更生支援セミナーは、10月4日(日)昭島矯正展に併せて開催予定です。

テーマ 立ち直りを支える仕事

～更生を信じ、社会を守る。矯正職員が語る“更生支援”の最前線～

第6回昭島矯正展 開催

10月4日（日）@矯正研修所（東京都昭島市）

関東矯正管区主催・入場無料

刑務所などの矯正施設では、矯正行政に対する理解と協力を得るため、毎年秋頃を中心に矯正展を開催しており、会場では、**刑務所作業製品の展示・即売**のほか、**刑務所見学**や**刑務所給食体験**など、さまざまな企画が実施されています。

昭島矯正展をはじめ、全国で矯正展が開催されます。各会場では多彩なイベントが予定されていますので、この機会に矯正の魅力に触れてみませんか。

関東甲信越静岡地域の詳しい日程は、添付のチラシを御確認ください。

皆様の御来場をお待ちしています。
ぜひお近くの矯正展へお越しください。

今回も登場★
法務省広報公式マスコットキャラクター「ももちゃん」

▼過去の昭島矯正展の様子



キャピック (CAPIC) 製品 ってなに？

キャピック製品 = 刑務所作業製品 です！

- 受刑者は、刑務所の中で、法律に基づき様々な作業に従事していますが、そのうち販売することを見越して製作された製品を「刑務所作業製品」と言います。
- 刑務所作業製品をより広く親しめるブランド名にして、「**安くて品質の良い**」製品を知っていただくため、**公益財団法人矯正協会刑務所作業協力事業部の英訳の頭文字をとってCAPIC（キャピック）**と名付けて商標登録しています。
- キャピック製品の人気商品「ブルースティック」は、聞いたことがある方も多いのではないでしょうか。頑固な泥汚れもきれいに落とせるとSNSで話題となった洗濯用石けんです。各地で開催される矯正展や即売会などで購入できるほか、神奈川県横須賀市のふるさと納税返礼品にも採用されています。



山梨県
甲府市矯正施設における**職場体験**

— 矯正職員の仕事を学ぶ —



令和8年8月3日（月）及び同月4日（火）の2日間、甲府市立甲府南中学校の中学2年生5名の職場体験学習を受け入れました。

この学習は、生徒たちが大人の働く姿に触れ、仕事を体験することで、職業に対する関心や勤労観を高めることを目的として行われており、甲府刑務所での実施は昨年度に続いて2回目となりました。

生徒たちは、最初はとても緊張している様子でしたが、刑務所内の各部署を回り、警備業務や改善指導などの業務について説明を受け、実際に体験していく中で、積極的に職員に質問したりするなど、刑務官、教育専門官、心理専門官などの刑務所で勤務している職員の業務に興味が湧いた様子でした。

甲府刑務所としては、今後もこのような活動を通じて、地域社会と連携した施設運営に取り組んでまいります。

工場見学



居室見学



警備業務



制服を着ると、
自然と気持ちが
引き締まるなあ

生徒たちの感想

「刑務所は思っていたより全然怖くなく、
介護施設のような感じがした。」
「刑務官は、どんな仕事かイメージが湧
かなかったが、刑務所の中を見せても
らったり、色々な部署の人の話を聞か
せてもらうことで**様々な役割があること
が分かって凄いなと思った。**」 など

執筆：甲府刑務所 庶務課長

編集担当のひとりごと(更生支援企画課N)

最後までお読みいただきありがとうございます。本号も盛りだくさんでお伝えしました。特集の一つとして、キャピック製品であるブルスティックをご紹介しましたが、子どものいる我が家でも大活躍しています。最近、わが子は保育園でのどろんこ遊びに夢中で、毎日のように泥だらけの服を持ち帰ってきますので、ブルスティックの力を借りながらせせと泥を洗い落としています。育児中の方は共感いただけるかもしれませんが、新しい服ほど、見事に汚れて帰ってくるのはなぜでしょう・・・（泣）

話は少しそれましたが、キャピックにはブルスティック以外にも魅力的な商品が数多くあります。お近くで矯正展が開催される際には、ぜひ足を運んでいただき、お気に入りのキャピック製品を探してみてください。思わぬ逸品との出会いがあるかもしれません。